

---

設立3年・延べ560名が参加！  
育休コミュニティ「MIRAIS」が設立3周年！  
-8月31日(火)3周年設立記念オンラインイベントを開催-

---

育休コミュニティ「MIRAIS(ミライズ)(以下MIRAIS)」は2021年8月31日(火)に設立3周年を迎えます。

MIRAISは2018年8月に代表 栗林真由美が「『なんとなく育休』をなくしたい」をミッションに立ち上げた産育休者のコミュニティです。オンラインを中心に、イベントや企業コラボレーションなどの活動を行い、未経験分野にチャレンジしたり、育休をともに過ごす仲間と交流したりと「有意義な育休を過ごす」場を提供してきました。これまでの参加者は延べ560名(2021年4月時点)。多くの産育休者とともに歩んできたMIRAISはこれからの4年目へ向かって新たな一歩を踏み出します。



## 育休が変わる、育休で変わる

育休制度を利用して働く女性は、2019年の調査では83%と非常に高い割合になっています(※1)。その一方で、2020年における日本の女性管理職の割合は7.2%と3年ぶりに低下し、女性登用を進めている企業の割合は4年ぶりに50%を下回るなど、低い水準のままです(※2)。その理由のひとつとして挙げられるのが、「マミートラック」です。働く意欲があっても昇進できなかったり、希望する業務から外され、単調な仕事しか任せてもらえなかったり、といったことで、自身のキャリアを諦めてしまうことも。そんな現状に、「育休＝ブランク」と感じ、復帰後への不安を抱えながら育休を過ごす人も少なくありません。

MIRAISでは、参加者それぞれが自身の育休テーマを設定し、仲間とともにブラッシュアップしながら自分の価値観を知り、テーマに沿った育休を過ごしています。「新規事業」や「広報」などチームやプロジェクトに自主的に参加してMIRAISを運営したり、自分の強みを活かした「部活動」を立ち上げたりと、さまざまな挑戦をすることで職場復帰への不安を解消し、多くの人々が前向きな復職を迎えています。

また、今年6月には「育児・介護休業法」が改正され、男性の育休取得が話題になりました。男性の育休取得率は2019年度で約7.5%と少なく、取得者の36.3%が5日未満、約8割が1ヶ月未満と期間も短い状況です(※3)。今後どのくらい増えていくのか未知数ではありますが、育休が変わりつつある今、育休でどう変わるか、女性のみならず男性にも積極的にMIRAISに参加して、「変化」を楽しんでもらいたいと考えます。

## 一歩踏み出す育休へー3周年オンラインイベント開催ー

MIRAISでは4年目に向け、「one more action-そして未来に繋げよう」をスローガンに、より多くの人にMIRAISの活動を伝える記念イベントをオンラインで開催します。

メインのパネルディスカッションでは、MIRAISを経て復職した卒業生や、一度復職し二度目の育休中で再びMIRAISに参加しているメンバーなどが登壇します。「MIRAISで変わった～未来に繋がる育休の過ごし方～」というトークテーマで、育休の過ごし方が変わった、家族との接し方が変わった、復職後のモチベーションが変わった...など、MIRAISを経験したことによる「変化」について話を深めていきます。

本イベントはMIRAISメンバーのみならず、産育休中の方、一緒に子育てをするパートナー、これから赤ちゃんを迎えるプレママ・プレパパ、企業の人事ご担当者様などなたでも参加いただけます。MIRAISが充実した育休、そして育休を機になりたい自分になるためのはじめの一歩を後押しします。ぜひご参加ください。

### <開催概要>

日 程：2021年8月31日(火) 12:00～13:00

会 場：オンライン開催 (Zoom)

参加費：無料

定 員：200名

申 込：Peatixの下記URLよりお申し込みください。

<https://mirais-3rdanniversary0831.peatix.com>

対 象：●産育休を取得中、または取得予定の方

●パートナーが産休を取得中、または取得予定の方

●その他、人事ご担当者様など本イベントに関心がある方

### <プログラム>

- 1、代表挨拶
- 2、パネルディスカッション  
-トークテーマ-「MIRAISで変わった～未来に繋がる育休の過ごし方～」
- 3、お楽しみ抽選会

#### <団体紹介>

団体名 : 育休コミュニティ「MIRAIS」  
代表者 : 栗林 真由美  
発 足 : 2018年8月  
URL : <https://ikukyu-community.amebaownd.com/>



「なんとなく育休をなくしたい」をミッションに、全国各地及び海外からの参加者も在籍。それぞれがキャリア、子育て、自身の成長などジャンルを問わず育休中のテーマを設定し、未来にこう在りたい自分の姿をかたちにするために活動。メンバー主催のキャリアや子育てなどの考察を深める読書会、外部講師を迎えての勉強会やオンライン交流会など、育休を自己実現の積極的な機会とするためのコミュニティ。その活動はこれまでの育休の概念を変える新しい形として、設立から2年で日本経済新聞、日本テレビ「news every.」、「CHANTO」等のメディアに取り上げられ、反響を呼んでいます。

※1 令和元年度雇用均等基本調査の結果概要(p.22)／厚生労働省  
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r01/07.pdf>

※2 女性登用に対する近畿企業の意識調査(2020年)／帝国データバンク  
[https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/s200903\\_58.pdf](https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/s200903_58.pdf)

※3 令和元年度雇用均等基本調査の結果概要(p.18,22)／厚生労働省  
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r01/07.pdf>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】  
育休コミュニティMIRAIS 広報:岩田(いわた)、大石(おおいし)  
メール: [ikukyu.community@gmail.com](mailto:ikukyu.community@gmail.com)